



発信年月日：令和3年12月16日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1252
経済観光部 観光政策課	宮本 啓治	施設管理班 杉本 崇		FAX 0837-22-6487
件名	「長門ゆずきちの湯」開設について			

日本では、江戸時代頃より冬至の日に柚子の湯に入浴する習慣があります。柚子湯は、血液の流れを良くする血行促進効果が高く、古くよりひび・あかぎれを治し、風邪の予防になると伝承されてきました。また、冷え症や神経痛、腰痛などを和らげる効果もあると言われています。

今年も、市民の皆さんに柚子湯を楽しんでいただこうと、長門湯本温泉おとずれ足湯及び音信川河川公園足湯に長門市の特産品である香酸カンキツ「長門ゆずきち」を使った足湯を開設します。今回の柚子湯に使用されている「長門ゆずきち」は、夏の終わりから秋にかけて熟成され、鮮やかな黄色に染まっており、「長門ゆずきち小町」や「きになる長門ゆずきち」と呼ばれ親しまれています。

記

- 日時／場所 ・令和3年12月21日(火) 15:00
～令和3年12月22日(水) まで
長門市深川湯本地内 おとずれ足湯及び音信川河川公園足湯
※取材対応は音信川河川公園足湯で21日15時より行います。
雨天の場合は、モデルの方によるPR無しでの対応となります。

「その他施設での冬至イベント」

- ・令和3年12月22日(水)
10:00～21:00 湯免ふれあいセンター(露天風呂)
 - ・令和3年12月22日(水)
10:00～20:00 黄波戸温泉交流センター(露天風呂)
- ※施設の状況により、急遽変更することがあります
- 主催 長門市役所経済観光部観光政策課
 - 内容 冬至の日に合わせ、長門湯本温泉のおとずれ足湯、音信川河川公園足湯に、長門市の特産品であります香酸カンキツ「長門ゆずきち」を使った足湯、また、市営入浴施設の黄波戸温泉交流センター、湯免ふれあいセンターでは柚子湯を開設する。
 - 提供 長門ゆずきち生産農家
 - 問い合わせ 長門市役所観光政策課施設管理班(TEL:23-1252)